

Confidential

株式会社テクノマセマティカル

2008年3月期 中間決算説明会

■ Algorithm Specialist

TMC

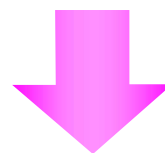
2007年11月22日

<注意>

本資料は実際の説明会で使われたものの抜粋となります。あらかじめご了承ください。

当社の基幹業務 (1)

2000年6月設立当初から
“アルゴリズム開発” をビジネスの基幹と位置付け



Algorithm Specialist

TMC

当社の基幹業務 (2)



画像 / 映像

音響 / 音声

ソフトウェアIP

ハードウェアIP

単機能LSI

Agenda

1. 2008年3月期 中間決算の概要
2. 主要な業績指標の推移
3. 2008年3月期 (通期) の業績見通し
4. 事業戦略・方針について

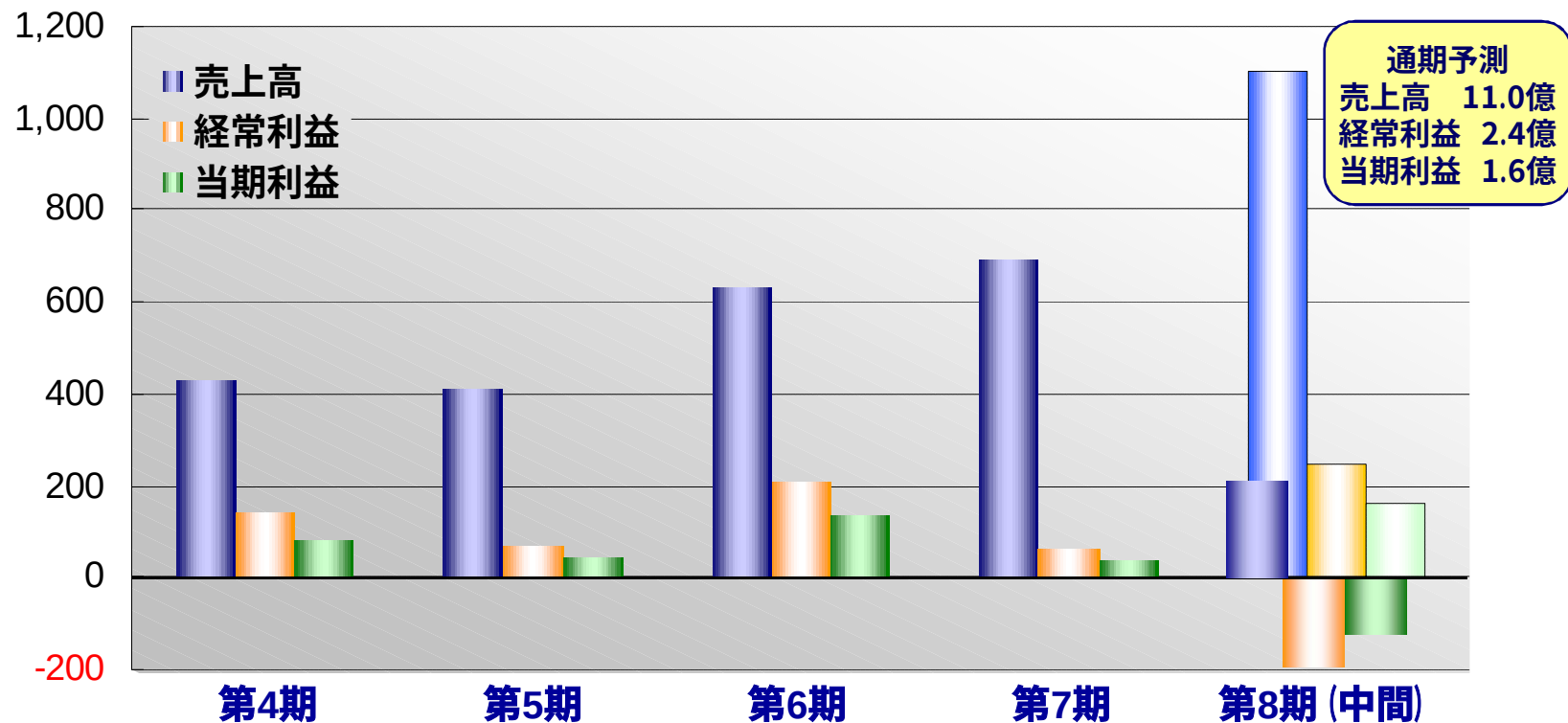
本説明会および説明会資料に含まれる将来の見通しに関する部分は、現時点で入手可能な情報に基づいて、当社が判断したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。

実際の業績等は、さまざまな要因の変化等により、これらの見通しと異なることがありますことをご了承ください。

1. 2008年3月期 中間決算の概要

1-1 業績の推移

- ◆ 売上高 前年同期比 マイナス31.2% 中間期損失 1.12億
- ◆ 人員増と単機能LSI事業開始の際の初期コストにより、損益分岐点が上昇



	第4期	第5期	第6期	第7期	第8期 (中間)
売上高	427	411	631	692	218
経常利益	142	66	207	62	▲190
当期利益	84	44	134	41	▲112

1-2 損益計算書 (2007/4/1－2007/9/30)

(単位：百万円)	2007/9期	構成比	前期比	2006/9期
売上高	218	100.0%	▲31.2%	317
売上総利益	93	42.7%	▲68.0%	291
販売管理費	287	131.6%	+35.3%	212
営業利益	▲194	▲88.9%	—	79
経常利益	▲190	▲87.3%	—	76
中間純利益	▲112	▲51.3%	—	49
従業員数	35名		+3名	32名

<参考> 2005年9月末の従業員数 = 25名

1-3 貸借対照表 (2007/9/30時点)

(単位: 百万円)	2007/9末	構成比	増減	2006/9末
流動資産	4,118	95.0%	▲199	4,317
固定資産	215	5.0%	+92	123
資産合計	4,333	100.0%	▲107	4,440
流動負債	94	2.2%	▲3	98
固定負債	—	—	▲3,000	3,000
純資産	4,239	97.8%	+2,896	1,342

1-4 当初 中間業績予想との差異について

(単位:百万円)	予想	実績	差異金額	増減率
売上高	410	218	▲191	▲46.7%
営業利益	7	▲194	▲201	—
経常利益	11	▲190	▲201	—
中間利益	7	▲112	▲119	—

(収入面)

- ◆一部主要案件における受注時期のずれ込みにより、売上が大幅に予測を下回った

(費用面)

- ◆ほぼ計画通り。ただし、人件費等の固定費が大半を占めるため、売上減に伴い、損失を計上

1-5 2008年3月期 上半期のトピックス

- ❖ **ワンセグ関連製品での売上拡大**
モバイル放送様、バッファロー様、etc...
- ❖ **当社ハードウェアIP搭載のシステムLSI量産へ**
携帯電話向けシステムLSI ロイヤルティに期待
- ❖ **オリジナル・エンコーダ／デコーダの開発**
圧縮率1/1000の驚異的な画像圧縮を実現

1-6 2008年3月期の採用実績例

2007年リリース製品

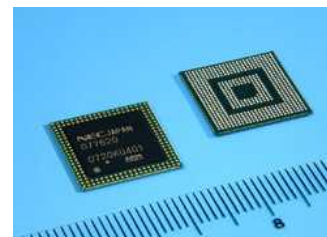
■ メディアプレイヤー (モバイル放送様)



モバイル放送 ポータブル衛星放送受信機
MBR0501A

H.264 BP Decoder SW
AAC_SBR Decoder SW

■ システムLSI (NECエレクトロニクス様)



NECエレクトロニクス
携帯電話向けシステムLSI M2

H.264 BP Encoder/Decoder
HW IP コア(D1サイズ)

■ USBチューナー (バッファロー様)



バッファロー USBチューナー
「ちょいテレ」 DH-KONE/U2R

H.264 BP Decoder SW
AAC_SBR Decoder SW
AVI Demux SW

■ 車載用デジタルチューナー (ユニデン様)



ユニデン 車載用デジタルチューナー
DTM400

H.264 BP Decoder SW

3. 2008年3月期 (通期) の業績見通し

3-1 2008年3月期 (通期) の業績予想

(単位: 百万円)	当期予想	増減	増減率	前期実績
売上高	1,100	+408	+58.9%	692
経常利益	249	+187	+299.7%	62
当期利益	163	+122	+292.7%	41

通期予測は期初予測の通り

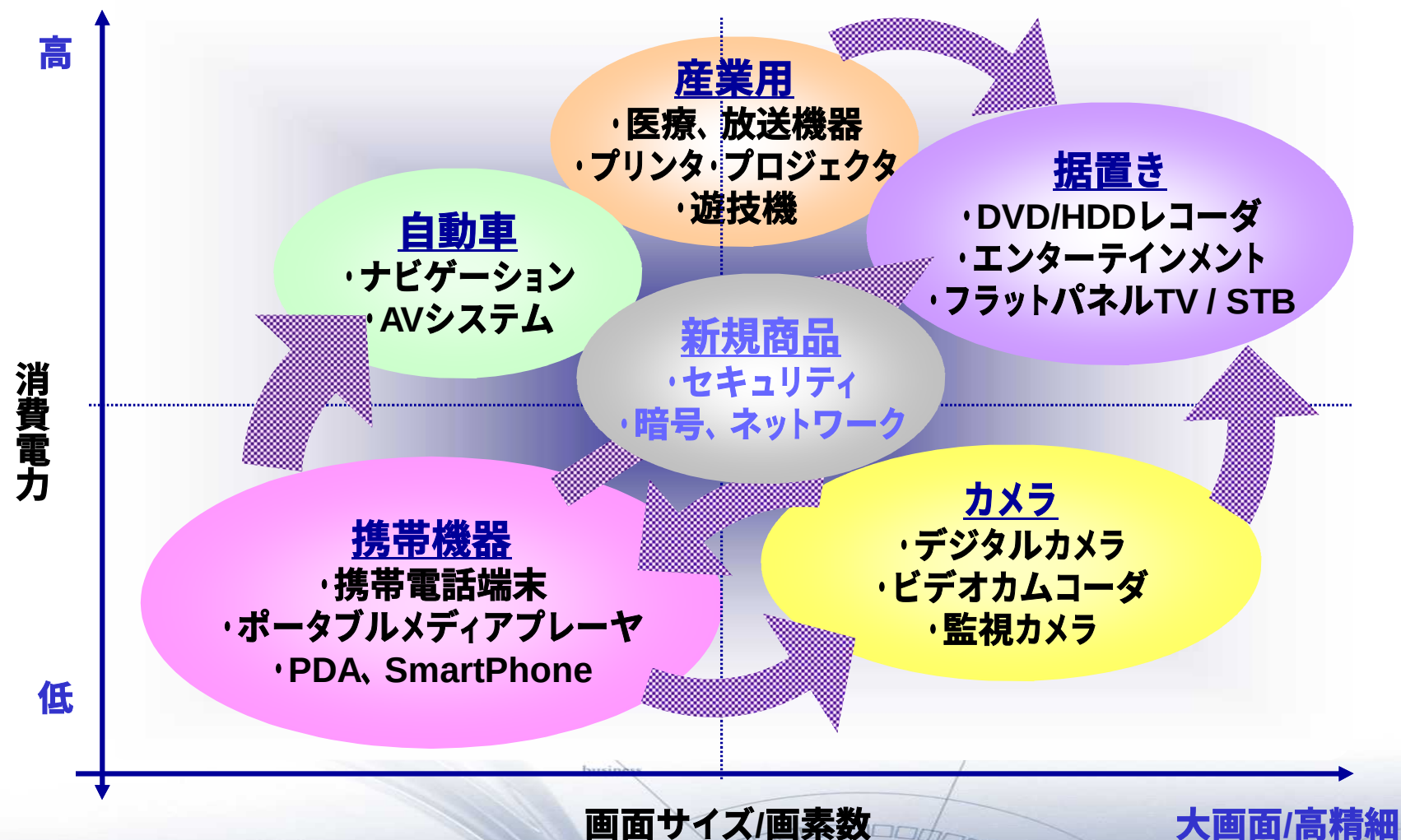
理由1 = 期ずれした案件は下期で受注予定

理由2 = 下期受注予定案件は予定通りに進みそう

理由3 = オリジナル・エンコーダ/デコーダの売上拡大見込

4. 事業戦略・方針について

4-1 ターゲット市場



4-2 アルゴリズムDMNAの活用

DMNA

DMNAにできること

- 1) 画質を落とすことなく、圧縮率を上げる
- 2) 画像、音響 / 音声の演算処理量を削減する
- 3) 消費電力を低減する
- 4) 回路規模を小さくし、CPU負荷を軽くする

省エネルギーなグリーンIP製品

ソフトウェアIP

ハードウェアIP

単機能LSI

**アルゴリズムの分野で
世界のスタンダードになる！**

ご清聴ありがとうございます。

本資料は情報の提供を目的としており、本資料による何らかの行動を勧誘するものではありません。本資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性に関する責任を負いません。ご利用に際しては、ご自身の判断にてお願いします。ここに示した意見は、本資料作成日現在の当社の意見を示すのみです。当社は、本資料中の情報を合理的な範囲で更新するようにしていますが、法令上の理由などにより、これをできない場合があります。

本資料および説明会内容についてのお問い合わせ先

株式会社テクノマセマティカル 管理部

TEL: 03-5798-3636 E-mail: ir@tmath.co.jp